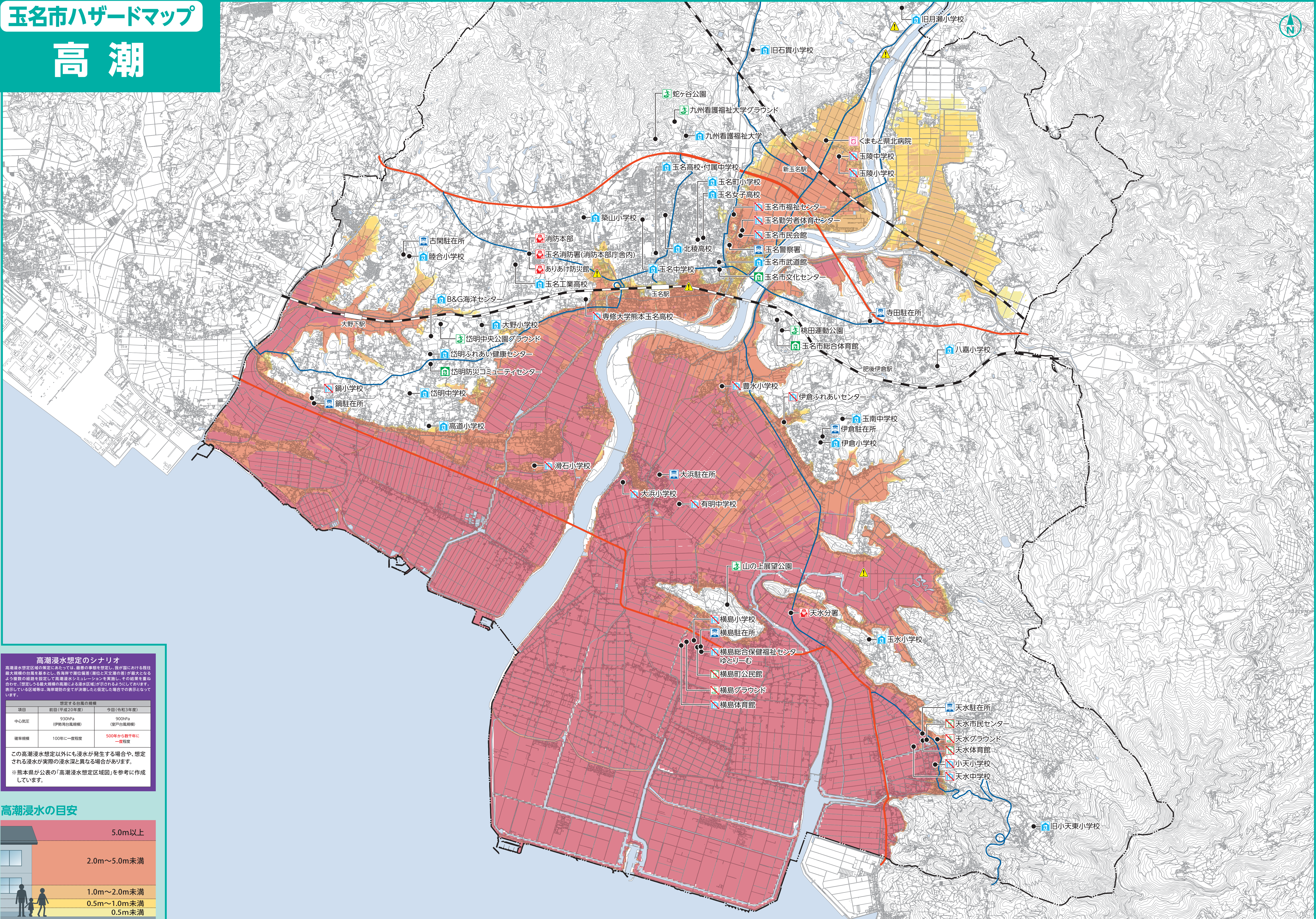


高潮

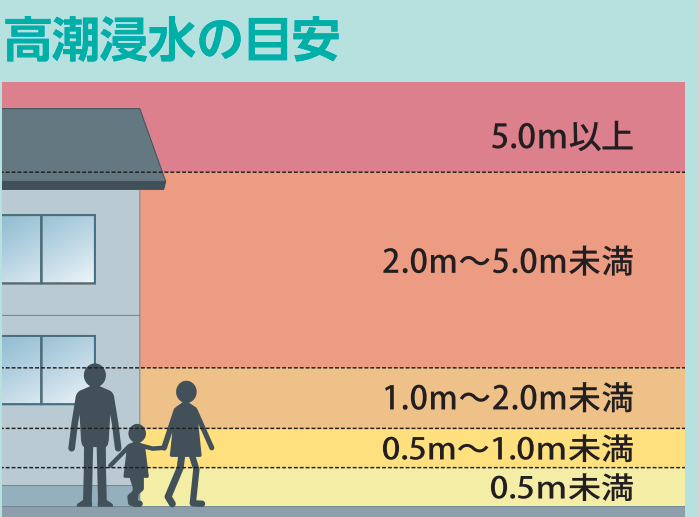


高潮浸水想定シナリオ

高潮浸水想定区域の策定にあたっては、最悪の事態を想定し、我が国における既往最大規模の台風を基本とし、各海岸で浪位偏風（浪位と天文潮の高）が最大となるような複数の経路を想定して高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を基に合わせ、「想定しうる最大規模の高潮による浸水区域」が示されるようにしております。表示している区域等は、海岸堤防の全てが決壊したと仮定した場合での表示となっています。

項目	想定する台風規模	前号（平成20年度）	今回（令和3年度）
中心気圧	930hPa （伊勢湾台風規模）	930hPa （伊勢湾台風規模）	900hPa （瀬戸台風規模）
発生頻度	100年に一度程度	100年に一度程度	500年から数千年に一度程度

この高潮浸水想定以外にも浸水が発生する場合や、想定される浸水が実際の浸水深と異なる場合があります。
※熊本県が公表の「高潮浸水想定区域図」を参考に作成しています。



施設等凡例

- 指定緊急避難場所
(高潮災害時使用不可)
- 一次避難所
(高潮災害時使用不可)
- 二次以降の避難所
(高潮災害時使用不可)
- 警察関連施設
- 消防関連施設
- 災害時拠点病院
- アンダーパス等

- 国道
- 県道
- 鉄道



(※)・・・学校統廃合により廃校となった小学校は、今後の利活用状況により、避難所指定が取り消される可能性があります。
※測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R5JHs 292